

新生児黄疸クリニカルパス患者様用 ベビー様

主治医()担当看護師()

月 日 より ビリルビン値が高値のため光線療法を開始させていただきます。
大切な赤ちゃんをお預かりさせていただくにあたり、以下のスケジュールを立てさせていただきました。
ご不明な点がありましたら、いつでもスタッフに声をお掛けください。

項目	月日 病日	/	1日目	月日 病日	/	2日目	月日 病日	/	3日目	月日 病日	/	4日目
成果目標	光線療法を効果的に受けることができる。			ビリルビンの基準値を下回ることができる。								
治療・処置	保育器、またはベットの中で、オムツだけの状態で、24時間紫外線の青いライトを浴びる治療を行います。保育器の場合、目への刺激を避けるためサングラスをかけさせていただきます。			治療開始から24時間経過するまで治療を続行します。ビリルビンの値の低下があれば光線療法を終了し、経過を観察します。				ビリルビン値の再上昇がないか確認させていただきます。				
検査	入院時に採血を行います。必要時エコーの検査を行い、内臓に異常がないか確認し、黄疸の原因が生理的なものか、他に病的な原因がないか確認させていただきます。			光線療法が終了するまで毎日採血を行います。光線療法終了後、再度翌日に採血を行います。								
栄養	母乳・ミルクは今までどおり行うことができますが、場合によって看護師が哺乳をさせて頂くことがあります。光線療法中は30分位で授乳を終えるようにご協力ください。			授乳は今までどおり行ってください。授乳時間にお母様に声をかけさせていただきます。場合によって、ミルクの補充は看護師が行わせて頂くことがあります。光線療法が終了すれば、再び母児同室が可能となります。								
バイタル測定	赤ちゃんの体温・呼吸回数・心拍数など測定させていただきます。						体重も毎日計ります。					
清潔	毎朝清潔ケアを行います。											
教育・指導	赤ちゃんの入院、治療についてのオリエンテーションを行います。入院診療計画書に沿って説明させていただきます。説明後、書類の記入をお願いします。			お母様が赤ちゃんより先に退院する場合、面会に来て頂くこととなります。その際、授乳を実施する場合は13時、16時、19時の時刻に合わせて来て頂くこととなります。面会は13時から20時までの時間となります。					退院後の生活で、注意して頂きたい点について説明を行います。			